

東京都立小石川中等教育学校

年間授業計画

教科:(外国語)科目:(英語GR) 対象:(2学年A～D組)

使用教科書:

使用教材: Birdland II 完成問題集、Listening Laboratory、チャックで英単語

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	○助動詞will, shall, have to ○付加疑問 (肯定)	文法演習の授業ではあるが読む、書くのみにとどまらず第1学年の学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きをさらに広げた言語活動を行わせることを目標とする。その際、既習内容を繰り返して指導し定着を図るとともに、事実関係を伝えたり、物事について判断したりした内容などの中からコミュニケーションを図ることで聞く、話す力の指導も行う。 助動詞と付加疑問文に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。	<関心・意欲・態度> 提出物・問題集・ノート・ワークシート・宿題・授業の様子 <見方・考え方> 定期考査・課題テスト・ワークシート・授業の様子 <表現・処理> 定期考査・課題	3
5月	○付加疑問文 (否定・命令) ○動詞become、lookなど ○不定詞 (名詞用法・副詞用法・形容詞用法) ○否定の疑問文	文法演習の授業ではあるが読む、書くのみにとどまらず第1学年の学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きをさらに広げた言語活動を行わせることを目標とする。その際、既習内容を繰り返して指導し定着を図るとともに、事実関係を伝えたり、物事について判断したりした内容などの中からコミュニケーションを図ることで聞く、話す力の指導も行う。 付加疑問文の否定文と命令文、SVCに使う一般動詞に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。 不定詞の名詞用法、副詞用法、形容詞用法の基本的な知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。	<関心・意欲・態度> 提出物・問題集・ノート・ワークシート・宿題・授業の様子 <見方・考え方> 定期考査・課題テスト・ワークシート・授業の様子 <表現・処理> 定期考査・課題	4
6月	○命令文+and, or ○時を表す副詞節 ○理由・条件・譲歩を表す副詞節	文法演習の授業ではあるが読む、書くのみにとどまらず第1学年の学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きをさらに広げた言語活動を行わせることを目標とする。その際、既習内容を繰り返して指導し定着を図るとともに、事実関係を伝えたり、物事について判断したりした内容などの中からコミュニケーションを図ることで聞く、話す力の指導も行う。 命令文+and, or、時を表す副詞節、理由・条件・譲歩を表す副詞節に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。	<関心・意欲・態度> 提出物・問題集・ノート・ワークシート・宿題・授業の様子 <見方・考え方> 定期考査・課題テスト・ワークシート・授業の様子 <表現・処理> 定期考査・課題	4
7月	○再帰代名詞 ○形式主語it ○1学期復習	文法演習の授業ではあるが読む、書くのみにとどまらず第1学年の学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きをさらに広げた言語活動を行わせることを目標とする。その際、既習内容を繰り返して指導し定着を図るとともに、事実関係を伝えたり、物事について判断したりした内容などの中からコミュニケーションを図ることで聞く、話す力の指導も行う。 再帰代名詞、形式主語itに関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。 1学期の復習を行い、定着できていない箇所を把握し、補強する。	<関心・意欲・態度> 提出物・問題集・ノート・ワークシート・宿題・授業の様子 <見方・考え方> 定期考査・課題テスト・ワークシート・授業の様子 <表現・処理> 定期考査・課題	3

東京都立小石川中等教育学校

年間授業計画

教科:(外国語)科目:(英語GR) 対象:(2学年A～D組)

使用教科書:

使用教材: Birdland II 完成問題集、Listening Laboratory、チャックで英単語

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
8・9月	○原級・比較級・最上級の注意すべき表現	文法演習の授業ではあるが読む、書くのみにとどまらず第1学年の学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きをさらに広げた言語活動を行わせることを目標とする。その際、既習内容を繰り返して指導し定着を図るとともに、事実関係を伝えたり、物事について判断したりした内容などの中からコミュニケーションを図ることで聞く、話す力の指導も行う。 原級・比較級・最上級の注意すべき表現に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。	<関心・意欲・態度> 提出物・問題集・ノート・ワークシート・宿題・授業の様子 <見方・考え方> 定期考査・課題テスト・ワークシート・授業の様子 <表現・処理> 定期考査・課題	2
10月	○動詞と文型SV00 (give形、buy型) ○SV00とSV0+to/for ○SV0C	文法演習の授業ではあるが読む、書くのみにとどまらず第1学年の学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きをさらに広げた言語活動を行わせることを目標とする。その際、既習内容を繰り返して指導し定着を図るとともに、事実関係を伝えたり、物事について判断したりした内容などの中からコミュニケーションを図ることで聞く、話す力の指導も行う。 SV00のgive形、buy形、4文型から3文型への書き換え、SV0Cに関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。	<関心・意欲・態度> 提出物・問題集・ノート・ワークシート・宿題・授業の様子 <見方・考え方> 定期考査・課題テスト・ワークシート・授業の様子 <表現・処理> 定期考査・課題	5
11月	○現在完了 (完了・結果、継続、経験) ○現在完了の否定文・疑問文 ○現在完了been、gone ○現在完了進行形	文法演習の授業ではあるが読む、書くのみにとどまらず第1学年の学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きをさらに広げた言語活動を行わせることを目標とする。その際、既習内容を繰り返して指導し定着を図るとともに、事実関係を伝えたり、物事について判断したりした内容などの中からコミュニケーションを図ることで聞く、話す力の指導も行う。 現在完了の完了・結果、継続、経験の違い、現在完了の否定文・疑問文、beenとgoneの違い、現在完了進行形に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。	<関心・意欲・態度> 提出物・問題集・ノート・ワークシート・宿題・授業の様子 <見方・考え方> 定期考査・課題テスト・ワークシート・授業の様子 <表現・処理> 定期考査・課題	4
12月	○受動態 (肯定文、否定文、疑問文) ○受動態 (定型表現) ○2学期復習	文法演習の授業ではあるが読む、書くのみにとどまらず第1学年の学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きをさらに広げた言語活動を行わせることを目標とする。その際、既習内容を繰り返して指導し定着を図るとともに、事実関係を伝えたり、物事について判断したりした内容などの中からコミュニケーションを図ることで聞く、話す力の指導も行う。 受動態、受動態の定型表現に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。 2学期の復習を行い、定着できていない箇所を把握し、補強する。	<関心・意欲・態度> 提出物・問題集・ノート・ワークシート・宿題・授業の様子 <見方・考え方> 定期考査・課題テスト・ワークシート・授業の様子 <表現・処理> 定期考査・課題	4

東京都立小石川中等教育学校

年間授業計画

教科:(外国語)科目:(英語GR) 対象:(2学年A~D組)

使用教科書:

使用教材: Birdland II 完成問題集、Listening Laboratory、チャックで英単語

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○名詞の修飾 ○関係代名詞(主格、目的格、所有格) ○関係代名詞that ○関係代名詞(制限用法・非制限用法) 	<p>文法演習の授業ではあるが読む、書くのみにとどまらず第1学年の学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きをさらに広げた言語活動を行わせることを目標とする。その際、既習内容を繰り返して指導し定着を図るとともに、事実関係を伝えたり、物事について判断したりした内容などの中からコミュニケーションを図ることで聞く、話す力の指導も行う。</p> <p>名詞の修飾、関係代名詞の主格、目的格、所有格の違い、関係代名詞that、制限用法・非制限用法に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。</p>	<p><関心・意欲・態度> 提出物・問題集・ノート・ワークシート・宿題・授業の様子 <見方・考え方> 定期考査・課題テスト・ワークシート・授業の様子 <表現・処理> 定期考査・課題</p>	3
2月	<ul style="list-style-type: none"> ○動名詞(主語・補語・目的語) ○動名詞を含む慣用表現 ○動名詞とto不定詞 	<p>文法演習の授業ではあるが読む、書くのみにとどまらず第1学年の学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きをさらに広げた言語活動を行わせることを目標とする。その際、既習内容を繰り返して指導し定着を図るとともに、事実関係を伝えたり、物事について判断したりした内容などの中からコミュニケーションを図ることで聞く、話す力の指導も行う。</p> <p>動名詞、動名詞を含む慣用表現、動名詞とto不定詞に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。</p>	<p><関心・意欲・態度> 提出物・問題集・ノート・ワークシート・宿題・授業の様子 <見方・考え方> 定期考査・課題テスト・ワークシート・授業の様子 <表現・処理> 定期考査・課題</p>	4
3月	<ul style="list-style-type: none"> ○使役動詞make、let、have ○関係代名詞what ○関係代名詞whatと疑問詞what ○1年間の総復習 	<p>文法演習の授業ではあるが読む、書くのみにとどまらず第1学年の学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きをさらに広げた言語活動を行わせることを目標とする。その際、既習内容を繰り返して指導し定着を図るとともに、事実関係を伝えたり、物事について判断したりした内容などの中からコミュニケーションを図ることで聞く、話す力の指導も行う。</p> <p>使役動詞make、let、haveの違い、関係代名詞whatと疑問詞のwhatに関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。</p> <p>1年間の復習を行い、定着できていない箇所を把握し、補強する。</p>	<p><関心・意欲・態度> 提出物・問題集・ノート・ワークシート・宿題・授業の様子 <見方・考え方> 定期考査・課題テスト・ワークシート・授業の様子 <表現・処理> 定期考査・課題</p>	3